

第 108 期

中 間 報 告 書

自 平成20年 4 月 1 日

至 平成20年 9 月30日

太平化学製品株式会社

会社の概要と製品（平成20年9月30日現在）

概 要

創 立 昭和13年2月28日

資 本 金 12億2260万円

従 業 員 140名

事 業 所 本 社 〒332-0004 埼玉県川口市領家四丁目5番19号
経営管理部 電話 (048)222-1122 (代表)
草加工場 〒340-0002 埼玉県草加市青柳一丁目2番15号
工 場 電話 (048)935-3141 (代表)
営 業 電話 (048)936-1101 (代表)
川口工場 〒332-0004 埼玉県川口市領家四丁目5番19号
工場・営業 電話 (048)224-3141 (代表)

営 業 品 目

合成樹脂事業（草加工場）

エ ビ ロ ン （硬質塩化ビニルフィルム・シート・プレート）

キャブロイド （セルローズ系シート・プレート）

タイクリアー （PMMA系シート）

P E T - G （ポリエステル系シート）

導 電 シ ー ト （P S、P C系シート）

化成製品事業（川口工場）

カラーチップ （顔料高度分散体）

マルチタック （粘接着剤塗工製品）

キューロン （静電吸着板）

エラステージ （特殊エラストマー）

硝 化 綿 （工業用ニトロセルローズ）

株主の皆様へ

株主の皆様にはますますご清栄のこととおよろび申し上げます。当社グループの第108期中間期（平成20年4月1日から平成20年9月30日）の営業の概況についてご報告申し上げます。

代表取締役社長 瀬戸口 照 弘

営 業 の 概 況

当中間連結会計期間における我が国経済は、期後半に入り騰勢の一途であった原油価格が反落したものの、米国発の金融不安を背景とする海外経済の減速及びこれに伴う外需減退や国内設備投資の鈍化、個人消費の低迷等が鮮明化したことから、景況感の悪化は非常に深刻なものとなりました。

その中において、当社グループが関連する樹脂加工業界や化成品業界では、原材料価格の高止まり、内外メーカーとの競合激化、需要の鈍化等により非常に厳しい経営環境が続きました。

かかる環境の下、当社グループは海外も含めた拡販、新規顧客の開拓や新規製品の上市、生産技術や設備稼働率の向上、原材料価格上昇分の製品価格転嫁等に注力し、さらに徹底的なコスト削減活動にも積極的に取り組みました。

この結果、一部の分野で需要が低迷したものの内外拡販努力が結実し、当中間連結会計期間の売上高は、4,511百万円、対前年同期比353百万円（同8.5%）の増収となりました。

利益につきましては、原材料価格上昇分の製品価格への転嫁時期のずれ、本年4月1日より適用の「棚卸資産の評価に関する会計基準」に基づく棚卸資産評価損の計上等はありましたが、前述の販売増に加え、期後半から固定費支出を最大限抑制した結果、営業利益は183百万円、対前年同期比16百万円（同9.8%）の増益となりました。一方、経常利益は受取配当金の減少や円高による為替差損が響き、170百万円、対前年同期比3百万円（同1.8%）の微増、中間純利益は108百万円、対前年同期比18百万円（同20.6%）の増益となりました。

今後の見通しにつきましては、世界経済減速のさらなる拡大、世界同時株安の進行、円高の加速や輸出低迷、設備投資の冷え込み、消費の低迷、雇用不安の増大など景気に対する負の連鎖に歯止めがかかる様子は見えず、きわめて深刻な状況が続くものと思われまます。

こうした状況下、当社グループは収益力の強化に向け、合成樹脂事業は、引き続き海外展開を含めた拡販と価格是正、生産技術の向上等に注力し、一方、化成品事業も、独自の分散技術を活かした新規製品の海外も含めた市場投入を図ってまいります。

さらに本年度下期は、設備投資計画の見直しや統制可能な変動費・固定費の圧縮を図ることで収益性の維持向上に取り組む所存です。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

セグメント別の概況

(合成樹脂事業)

合成樹脂事業は一部分野で需要が低迷しましたが、光学分野を中心に堅調な需要に支えられ、売上高は2,930百万円（セグメント間の内部取引高含む）、対前年同期比220百万円（同8.1%）の増収となりました。一方、営業利益（配賦不能管理費用控除前）は、製品価格転嫁時期のずれ、棚卸資産評価損の計上等はありましたが、拡販努力や固定費抑制の結果、163百万円、対前年同期比47百万円（同40.7%）の増益となりました。

(化成品事業)

化成品事業は、海外拡販に加え一部顧客で続いていた在庫調整も終了し、売上高1,725百万円（セグメント間の内部取引高含む）、対前年同期比133百万円（同8.4%）の増収となりました。一方、営業利益（配賦不能管理費用控除前）は拡販による増収はありましたが、一方で原材料高騰分の製品価格への転嫁の遅れが響き、229百万円、対前年同期比△10百万円（同△4.5%）の減益となりました。

セグメント別売上高

前中間連結会計期間（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

（単位：千円）

事業区分	合成樹脂事業	化成品事業	計	消去又は 全社	連結
1. 外部顧客に対する売上高	2,567,222	1,591,352	4,158,574	—	4,158,574
2. セグメント間の内部売上高 又は振替高	143,000	—	143,000	△143,000	—
計	2,710,222	1,591,352	4,301,574	△143,000	4,158,574
営業費用	2,593,814	1,350,745	3,944,560	47,118	3,991,678
営業利益	116,407	240,606	357,013	△190,118	166,895

当中間連結会計期間（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

（単位：千円）

事業区分	合成樹脂事業	化成品事業	計	消去又は 全社	連結
1. 外部顧客に対する売上高	2,786,626	1,725,310	4,511,937	—	4,511,937
2. セグメント間の内部売上高 又は振替高	144,000	—	144,000	△144,000	—
計	2,930,626	1,725,310	4,655,937	△144,000	4,511,937
営業費用	2,766,808	1,495,515	4,262,323	66,351	4,328,674
営業利益	163,818	229,795	393,614	△210,351	183,262

注 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

中間連結貸借対照表

(平成20年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	5,298,722	流動負債	5,170,954
現金及び預金	570,800	支払手形及び買掛金	2,190,266
受取手形及び売掛金	3,004,477	短期借入金	2,250,000
たな卸資産	1,544,670	1年以内返済予定の長期借入金	214,666
繰延税金資産	74,987	未払金	212,886
その他	103,787	未払法人税等	76,989
		未払消費税等	2,442
固定資産	4,253,976	未払費用	41,284
有形固定資産	3,747,849	賞与引当金	125,903
建物及び構築物	427,076	その他	56,514
機械装置及び運搬具	490,123	固定負債	924,255
土地	2,759,654	長期借入金	286,003
建設仮勘定	55,455	退職給付引当金	542,272
その他	15,538	役員退職慰労引当金	59,552
無形固定資産	20,158	その他	36,427
ソフトウェア	17,631	負債合計	6,095,209
その他	2,527		
投資その他の資産	485,968	(純資産の部)	
投資有価証券	245,323	株主資本	3,444,668
繰延税金資産	211,156	資本金	1,222,600
その他	39,487	資本剰余金	958,677
貸倒引当金	△10,000	利益剰余金	1,263,967
		自己株式	△576
		評価・換算差額等	12,820
		その他有価証券評価差額金	12,820
		少数株主持分	-
		純資産合計	3,457,489
資産合計	9,552,699	負債・純資産合計	9,552,699

中間連結損益計算書

(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
	内 訳	合 計
売 上 高		4,511,937
売 上 原 価		3,859,483
売 上 総 利 益		652,454
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		469,191
営 業 利 益		183,262
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金	3,960	
そ の 他	33,549	37,509
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	31,380	
そ の 他	19,078	50,459
経 常 利 益		170,313
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	2,847	2,847
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益		167,465
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		59,086
中 間 純 利 益		108,379

中間連結株主資本等変動計算書

(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(単位：千円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計
平成20年3月31日残高	1,222,600	958,677	1,229,358	△513	3,410,121
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			△73,769		△73,769
中間純利益			108,379		108,379
自己株式の取得				△62	△62
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					-
中間連結会計期間中の変動額合計	-	-	34,609	△62	34,547
平成20年9月30日残高	1,222,600	958,677	1,263,967	△576	3,444,668

	評 価 ・ 換 算 差 額 等		少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
平成20年3月31日残高	28,685	28,685	-	3,438,807
中間連結会計期間中の変動額				
剰余金の配当				△73,769
中間純利益				108,379
自己株式の取得				△62
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△15,864	△15,864		△15,864
中間連結会計期間中の変動額合計	△15,864	△15,864	-	18,682
平成20年9月30日残高	12,820	12,820	-	3,457,489

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(単位：千円)

項 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	58,778
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32,369
財務活動によるキャッシュ・フロー	△38,872
現金及び現金同等物の減少額	△12,463
現金及び現金同等物の期首残高	583,263
現金及び現金同等物の期末残高	570,800

中間貸借対照表

(平成20年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	5,241,925	流 動 負 債	5,135,401
現金及び預金	522,164	支払手形	447,821
受取手形	1,120,159	買掛金	1,741,884
売掛金	1,882,052	短期借入金	2,250,000
商品及び製品	962,196	1年以内返済予定の長期借入金	214,666
原材料	235,916	未払金	201,257
仕掛品	256,687	未払法人税等	73,915
貯蔵品	89,484	未払費用	39,852
前払費用	19,412	賞与引当金	110,968
繰延税金資産	69,358	その他	55,035
その他	84,492	固 定 負 債	924,255
固 定 資 産	4,263,934	長期借入金	286,003
有形固定資産	3,747,849	退職給付引当金	542,272
建物	388,425	役員退職慰労引当金	59,552
構築物	38,650	その他	36,427
機械及び装置	486,960	負債合計	6,059,656
車両及び運搬具	3,163		
工具器具及び備品	15,538	(純資産の部)	
土地	2,759,654	株 主 資 本	3,433,382
建設仮勘定	55,455	資 本 金	1,222,600
無形固定資産	20,116	資本剰余金	958,677
ソフトウェア	17,631	資本準備金	958,677
その他	2,485	利益剰余金	1,252,681
投資その他の資産	495,968	利益準備金	33,100
投資有価証券	245,323	固定資産圧縮積立金	1,550
関係会社株式	10,000	繰越利益剰余金	1,218,031
繰延税金資産	211,156	自 己 株 式	△576
その他	39,487	評価・換算差額等	12,820
貸倒引当金	△10,000	その他有価証券評価差額金	12,820
資産合計	9,505,859	純資産合計	3,446,203
		負債・純資産合計	9,505,859

① 1. 有形固定資産の減価償却累計額
2. 担保に供している資産

4,927,669千円
201,575千円

中間損益計算書

(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
	内 訳	合 計
売 上 高		4,497,223
売 上 原 価		3,858,850
売 上 総 利 益		638,372
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		468,271
営 業 利 益		170,101
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金	3,913	
そ の 他	39,225	43,138
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	31,380	
そ の 他	19,069	50,450
経 常 利 益		162,789
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	2,847	2,847
税 引 前 中 間 純 利 益		159,941
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		56,012
中 間 純 利 益		103,929

⑧ 1株当たり中間純利益

8円45銭

中間株主資本等変動計算書

(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(単位：千円)

	株 主 資 本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計	主本計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金	繰越利益剰余金			
平成20年3月31日残高	1,222,600	958,677	958,677	33,100	1,550	1,187,871	1,222,521	△513	3,403,285
中間会計期間中の変動額									
剰余金の配当						△73,769	△73,769		△73,769
中間純利益						103,929	103,929		103,929
自己株式の取得								△62	△62
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)									-
中間会計期間中の変動額合計	-	-	-	-	-	30,159	30,159	△62	30,097
平成20年9月30日残高	1,222,600	958,677	958,677	33,100	1,550	1,218,031	1,252,681	△576	3,433,382

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成20年3月31日残高	28,685	28,685	3,431,970
中間会計期間中の変動額			
剰余金の配当			△73,769
中間純利益			103,929
自己株式の取得			△62
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	△15,864	△15,864	△15,864
中間会計期間中の変動額合計	△15,864	△15,864	14,232
平成20年9月30日残高	12,820	12,820	3,446,203

注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

○ 株 式 の 状 況

発行する株式の総数 16,000,000株
 発行済株式の総数 12,300,000株
 株 主 数 529名

大 株 主 (上位7名)

(平成20年9月30日現在)

株 主 名	持 株 数	議 決 権 比 率
	千株	%
東 ソ ー 株 式 会 社	8,931	73.90
株 式 会 社 み ず ほ コ ー ポ レ ー ト 銀 行	300	2.48
ニ ッ セ イ 同 和 損 害 保 険 株 式 会 社	200	1.65
中 神 瑞 夫	161	1.33
高 梨 嘉 嗣	150	1.24
東 ソ ー ・ ニ ッ ケ ミ 株 式 会 社	143	1.18
中 村 和 幸	129	1.07

役員

(平成20年9月30日現在)

代表取締役社長	瀬戸口 照 弘
常務取締役	林 茂 彦
常務取締役	今 井 廣
取締役	根 本 寿 朗
取締役	金 澤 榮 介
取締役	星 一 也
取締役	口 石 修
取締役	門 田 豊
常勤監査役	伊 藤 義 勝
監査役	井 崎 一 夫
監査役	松 本 公 一

(注) 監査役井崎一夫、松本公一の両氏は、社外監査役であります。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日
	期末配当金 3月31日
	中間配当金 9月30日
株主名簿管理人	〒105-8574 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱所 (郵便物送付先) (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (証券代行事務センター) 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-78-2031
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
公告掲載新聞	東京都において発行する日本経済新聞

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求及び配当金振込指定に必要な各用紙ご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤル0120-87-2031で24時間受付しております。